

(今年度のスローガン) 子どもの『今』を見つめ、自己有用感を育む生き生きとした学び

京ヶ瀬小学校
グランドデザイン (28)

学校経営方針

- 1 自己有用感を育む
- 2 生き生きとした学びを創る
- 3 活力ある職員集団の育成、発展させる
- 4 豊かな心を育成する
- 5 基礎体力の向上を目指す
- 6 適切な学校評価を推進し活用する
- 7 保護者・地域と連携発展する

<教育目標>

進んで行おう強い子ども

<教育目標の目指す 具体的な子どもの姿>

進んで学習する子

助け合う子

体をきたえる子

学力向上

- ① 国語、算数の単元テストで児童数の70%以上が正答率8割を上回る学級を全学級にする。
- ② 学び合いを通して、自分の考えを深めることができる児童が70%以上いる学級を全学級にする。

学力定着部

- ・ 単元テスト前の基本プリントの実施
- ・ 学年テスト、webテスト等の活用
- ・ 家庭学習パワーアップ週間の実施、たより・懇談会等での家庭への啓発
- ・ 学び合う場面の設定

豊かな心の育成

- ① 「自分や友達がめあてに向かってがんばった」と肯定的評価をする児童の割合が90%以上を全学級にする。
- ② 「温かい言葉遣いをする」の実践ができたとする児童の割合が85%以上全学級にする。
- ③ 「友達と一緒に活動することが楽しい」と肯定的評価をする児童の割合が90%以上を全学級にする。

心耕し部

- ・ 重点行事に向けての話し合い、事前・事後のアンケートの実施、
- ・ 温かい言葉について強調週間の実施
自己評価カードを使った振り返り実施
- ・ 人間関係づくりをめざした活動の実施

体力・健康の向上と改善

- ① 体力テストで重点種目を50M走・20Mシャトルランとし、50M走・20Mシャトルラン(両種目)において、自己記録を更新できた児童を70%以上にする。
- ② ゲームとテレビの合計時間を1日2時間以内とする児童の割合を80%以上にする。

健康増進部

- ・ 走力・持久力を高める運動の実施
- ・ 運動チャレンジ旬間の実施
- ・ 基本的な生活習慣理解のための学級指導実施(メディアコントロール)

阿賀野市の教育

- 自立: 基礎基本を身に付け、問題解決に取り組む姿
- 共生: 互いのよさに気づき、支え合い、学びあう姿
- 信頼: 学校が地域・保護者に開かれ、その教育力を活用して教育課題を解決している姿

<連携>

- ① 地域・PTAとの連携
- ② 幼保中との連携
- ③ 学校評議員との連携
- ④ 各種関係機関との連携
- ⑤ 各種ボランティアとの連携協力

笑顔で繋ごう
親子と地域
(PTAスローガン)

自己有用感

京ヶ瀬っ子

笑顔いっぱい! 元気いっぱい!
みんな仲良し 楽しい京小!
(児童会スローガン)

- ・ 育てたい子ども像の共有
- ・ 子どもの主体性の尊重
- ・ 密なる連携、深い理解、信頼

- ・ しっかり話を聞いてほしい。【保護者の願い】
- ・ 意見をはっきり言ってほしい。
- ・ 進んで学習に取り組んでほしい。
- ・ あいさつをしっかりできるようになってほしい。